

償却資産申告書の書き方（増加・減少）

令和 年 月 日
令和 年度
償却資産申告書(償却資産課税台帳)

受付印 前橋市長 様

*所有者コード
2 2 2 8 2 3 2 8

1 (ふりがな) 住所
(又は納税通知書送達先)
2 (ふりがな) 氏名
(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)

8 短縮耐用年数の承認 有・無
9 増加償却の届出 有・無
10 非課税該当資産 有・無
11 課税標準の特例 有・無
12 特別償却又は圧縮記帳 有・無
13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法
14 青色申告 有・無

明細書の減少資産の取得価額の合計を資産の種類ごとに記載してください。
明細書の追加資産の取得価額の合計を資産の種類ごとに記載してください。

資産の種類	前年前に取得したもの(イ)			前年中に減少したもの(ロ)			前年中に取得したもの(ハ)			計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)		
	十億	百万	千円	十億	百万	千円	十億	百万	千円	十億	百万	千円
1 構築物		3,500	000		100	000		200	000		3,600	000
2 機械及び装置		2,500	000		2,500	000					0	
3 船舶												
4 航空機												
5 車両及び運搬具												
6 工具、器具及び備品			100,000									100,000
7 合計		6,100	000		2,600	000		200	000		3,700	000

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地
①
②
③

16 貸主の名称等
借用資産(有・無)

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

18 備考(添付書類等)一該当する番号に○印を付けてください
1. 資産の増減あり 2. 資産の増減なし

前年度に申告した資産が資産の種類ごとに合計が記載されています。

前年前に取得したものに記載された数字から前年中に減少したものに記載した数字を除き、前年中に取得したものに記載した数字を加え、資産の種類ごとに算出し、計を記載してください。

種類別明細書の書き方（増加・減少）

令和 年度		種類別明細書(増加資産・全資産用)							所有者名				
所有者コード 22282328		0092									前橋市		
品目 コード	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	減価率	価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
			年	月					率	コード			
1	舗装工事	1	H	27	6	3,000,000	10					1.2 3.4	
1	フェンス	1	H	27	6	400,000	10					1.2 3.4	
1	看板	1	H	28	3	100,000	10					1.2 3.4	R2.8月 売却
2	旋盤加工装置	1	H	27	9	2,500,000	17					1.2 3.4	R2.8月 売却
6	パソコン	1	H	27	6	100,000	4					1.2 3.4	
1	看板	1	R	2	6	200,000	10					1.2 3.4	
小計												1.2 3.4	

減少資産に線を引いてください。

いつ除却になったか、除却になった理由等を記載してください。

追加資産がある場合は資産の種類、名称、数量、取得年月、取得価額、耐用年数、増加事由を記載してください。

注意「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。

第二十六号様式別表1（提出用）